

福岡県の性犯罪の現状 【令和8年2月末・暫定値】

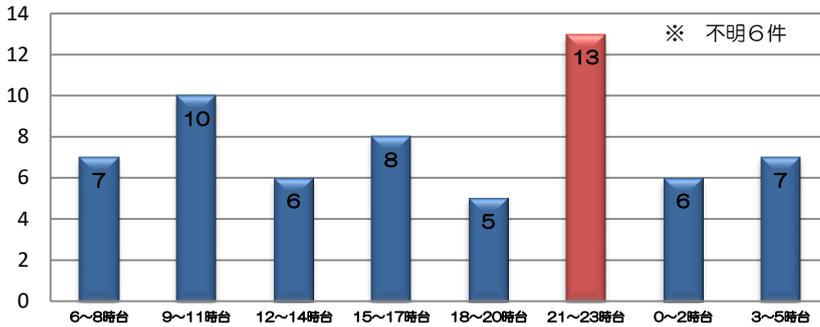
性犯罪

○ 認知件数 ※ 刑法改正に伴い、強制性交等が不同意性交等、強制わいせつが不同意わいせつに変更となっています。

罪種	認知件数	前年比	
性犯罪	68	+9	+15%
不同意性交等	34	+1	+3%
不同意わいせつ	34	+8	+31%

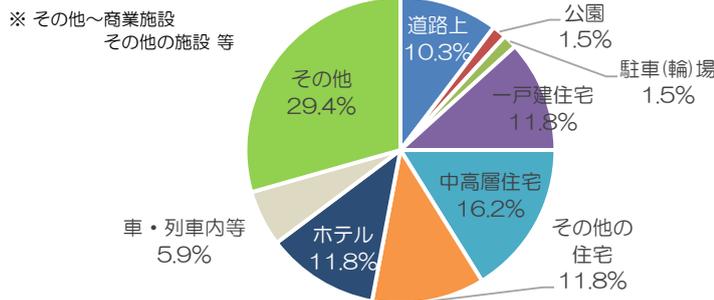
令和8年2月末における性犯罪認知件数は68件であり、前年同期比9件（15%）増加している。
また、被害者の性別は女性が64件、男性が4件となっている。

○ 時間帯別 ※ 前年比の「%」は、小数点以下を四捨五入しています。



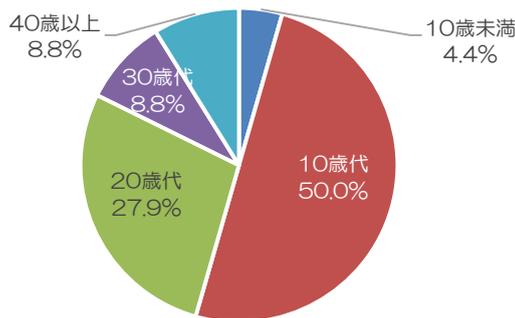
21時から23時台の被害が最も多くなっている。

○ 場所別



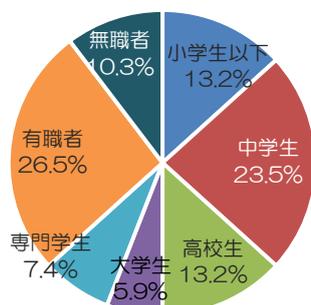
住宅やホテル（屋内）の被害が全体の約5割、道路上や公園（屋外）の被害が約1割を占めている。

○ 年代別



10歳代と20歳代の占める割合が非常に高く、全体の約8割を占めている。

○ 学職別



被害者のうち、学生（小学生～大学・専門学生）が占める割合が約6割、有職者が約3割を占める。
学生の中でも特に中学生の被害が多くなっている。

※ 小数点第一位まで表示しています。

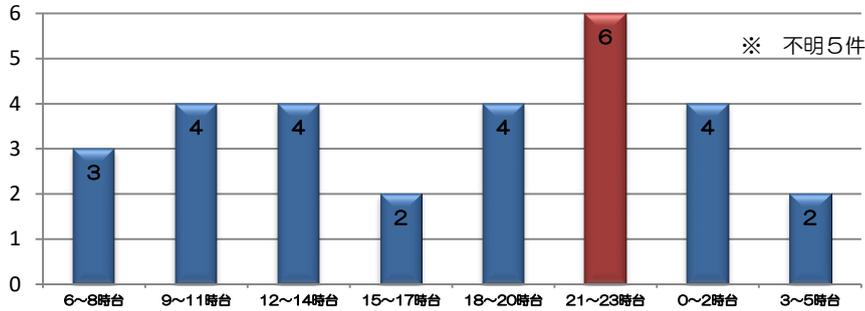
福岡県の性犯罪の現状

【令和8年2月末・暫定値】

不同意性交等

34件（前年比+1件、+3%）

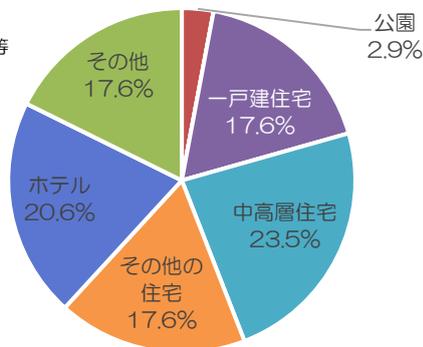
○ 時間帯別



21時から23時台の被害が多くなっている。

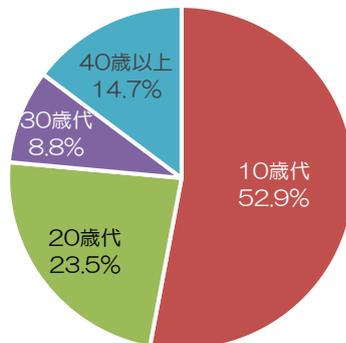
○ 場所別

※ その他～商業施設
その他の施設等



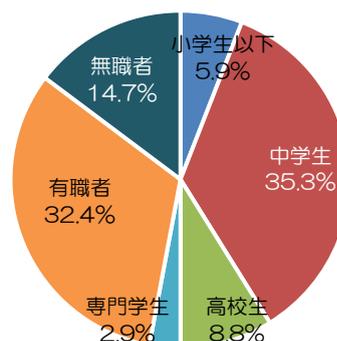
不同意性交等は面識のある者からの被害が多く、住宅及びホテル（屋内）での被害が全体の約8割を占めている。

○ 年代別



10歳代の被害が全体の約半数を占めている。

○ 学職別



高校生以下の被害が全体の5割を占めており、特に中学生の被害が多く、その内約8割がSNSで出会ったことがきっかけとなっている。

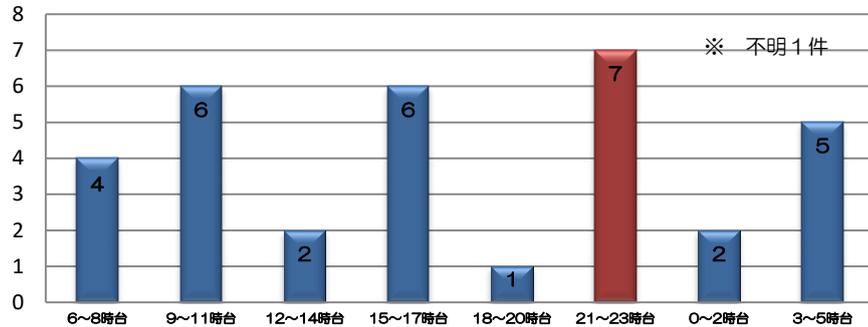
※ 小数点第一位まで表示しています。

福岡県の性犯罪の現状 【令和8年2月末・暫定値】

不同意わいせつ

34件（前年比+8件、+31%）

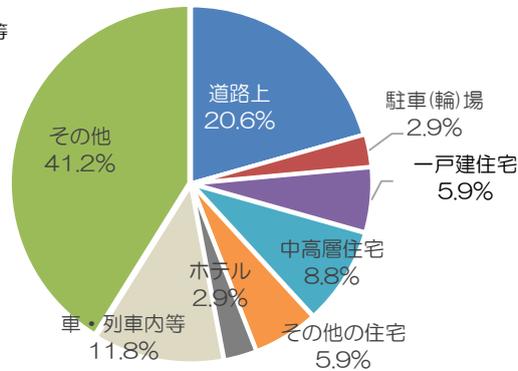
○ 時間帯別



21時～23時台までの被害が多い。

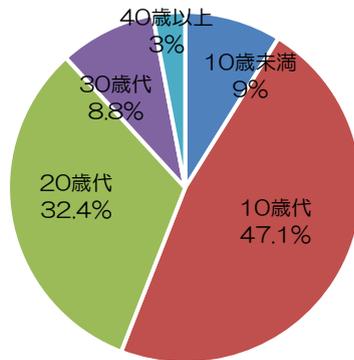
○ 場所別

※ その他～商業施設
その他の施設等



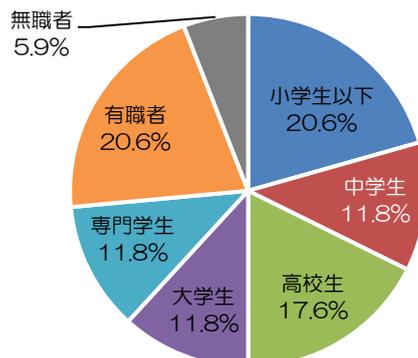
住宅やホテル（屋内）の被害が全体の約3割、道路上などの（屋外）の被害も約2割を占めている。
なお、道路上被害にあっては、全て10歳代～30歳代の女性となっている。

○ 年代別



10歳代から20歳代の被害が全体の約8割を占めている。

○ 学職別



高校生以下の被害が全体の半数を占めている。
また、有職者の被害も全体の約2割を占めている。

※ 小数点第一位まで表示しています。